

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 26-48
補助事業名 平成26年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充事業等補助事業
補助事業者名 地方独立行政法人鳥取県産業技術センター

1 補助事業の概要

複合環境振動試験装置の導入

複合環境振動試験装置は、製品・部品に対して、温湿度条件を付加した状態で、振動・衝撃に対する耐久性の評価を行う装置である。県内には、電気機械製品、電子・構造部品等の開発・製造を行う企業が集積している（平成24年工業統計調査（経済産業省）：製造品出荷額から見た電気機械関連産業の構成割合は、全国平均12.8%に対して県内39.0%）。近年は、より高付加価値で信頼性の高い製品・部品が求められており、その中で、使用環境・輸送環境において想定される振動・衝撃に対しても高い信頼性、耐久性が要求されている。

製品・部品の信頼性評価の中でも、振動・衝撃に対する信頼性、耐久性評価は必須の試験で、当センターでは、従来、振動試験装置を導入して評価試験を実施してきた。しかし、自動車部品、輸送機械部品、スマートフォン等の情報端末部品等に求められる振動・衝撃耐久性を評価するための複雑高度な試験条件には対応できない状況である。

本機器を導入し、高度化、複雑化する国内外の振動・衝撃試験規格に対応した試験、品質保証のための信頼性評価試験、新製品開発における機能性評価試験等を行う環境を整備し、本県基幹産業である電気機械製造業や構造部品製造業等の県内中小企業が要望する試験評価ニーズに的確に応える。また、今後成長の見込まれるエコカー等の自動車部品、鉄道等の輸送機械部品やスマートフォン等の情報端末等に使用される電子部品・電子デバイスを開発する県内中小企業の技術開発支援、性能評価支援を行う機器を導入する。

2 予想される事業実施効果

技術支援担当職員を配置し、機器整備の広報活動を行うとともに、次の人材育成、評価試験を実施し、県内企業における製品・部品の開発支援を行っていく。

- ①信頼性の評価方法と改善方法等の人材育成講習会の実施
- ②利用者向けの機器の使用方法等の研修の実施
- ③機器開放による評価試験の実施

3 本事業により導入した設備

①複合環境振動試験装置 (<https://www.tiit.or.jp/index.php?view=4702>)

電気・機械製品及び部品類の温度、湿度、振動、衝撃に対する耐性評価を複合的に行う装置。



(機器全体写真)



(奥：恒温恒湿部、手前：振動試験部)

【設置場所：【(地独) 鳥取県産業技術センター電子・有機素材研究所】

②本事業に係る印刷物等

とっとり技術ニュースNo.11(H27.4月発行予定)で掲載・案内することとしている。
なお、平成27年3月12日には県内企業向けに利用講習会を開催したところである。

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 地方独立行政法人鳥取県産業技術センター

(チホウドクリツギョウセイホウジントットリケンサンギョウギジュツセンター)

住所： 〒689-1112

鳥取県鳥取市若葉台南7丁目1-1

代表者： 理事長 村江 清志 (ムラエ キヨシ)

担当部署： 企画総務部企画室 (キカクソウムブキカクシツ)

担当者名： 室長補佐 山本仁志 (シツチョウホサ ヤマトサトシ)

電話番号： 0857-38-6205

FAX： 0857-38-6210

E-mail： tsgckikaku@pref.tottori.jp

URL： <http://www.tiit.or.jp>